# 国連軍縮会議の札幌開催決定について

# 1 会議の概要

1988 年,第3回国連軍縮特別総会に出席した竹下総理(当時)が,国連主催の軍縮会議の日本開催を提唱。翌1989 年の京都会議(第1回)以降,毎年日本で開催されている。

(過去の開催状況は別紙のとおり)

この会議は決議やアピールを行うものではないが,世界各国から政府高官や軍縮問題専門家等を招き,テーマに沿った活発な討議を行うことにより,問題点の把握や相互の認識を深める点で,大きな意義を持つ。

また,この会議での議論が,国連やジュネーブ軍縮会議等での議論を促進する契機となり,世界の 平和と安全保障に寄与することが期待されているものである。

開催地,テーマ等の決定権は,主催者である国連にある。

# 2 主催

- ・国連軍縮局
- ・国連アジア太平洋平和軍縮センター

### 3 協力・後援

·協力:地元自治体等

・後援:外務省

# 4 参加国・参加者

アジア・太平洋諸国を中心とする  $20 \sim 40$  か国から,政府高官(次官級)や軍縮問題専門家等が参加。正式参加者は  $60 \sim 70$  名程度で,他にオブバーザー参加もある。

参加者は,各国代表ではなく,個人的立場で出席する。

### 5 開催時期・期間

2004年(平成16年)7月26日(月)~29日(木),4日間

# 6 誘致の背景

・本市では,コンベンションの積極的誘致を推進しており,国際的なコンベンション都市づくりを目指している。特に世界各地から多くの外国人が参加する国際会議は,札幌市及び北海道にとって, 国際的な知名度,魅力を発信できる良い機会であり,継続的に誘致を進めている。

最近では,IUGG(国際測地学・地球物理学連合)年次総会が開催されたところである。

- ・1997 年にも同会議を誘致・開催した実績があり、この他にもAPEC(アジア太平洋経済協力会議) 高級事務レベル会合(1995年)、中央アジア非核兵器地帯国連札幌会議(1999,2000年)等の国際会議を開催しており、ノウハウが蓄積されていること。
- ・会議の開催により、「平和都市宣言」(1992年)を行っている本市の国際平和に対する協力姿勢を内外に示すことができるとともに、会議参加者による記念講演を実施すること等により、市民の平和理解を深めることができること。

#### 7 今後の予定

国際部,(財)札幌国際プラザが中心となり,北海道とも連携しながら準備委員会を設立し,地元の協力体制を整えていく。

【担当課:国際部交流課 211-2032】

# 国連軍縮会議の開催状況

回	会議名	期間	参 加 者	テ – マ
	京都会議	 平成元年(1989)	3 1 か国	   「世界の軍縮の現状と課題」
1	(第1回)	4月19日~22日	90名	
	仙台会議	平成2年(1990)	2 1 か国	   「科学技術の趨勢と国際平和・安全保障
2		4月16日~19日	4 2 名	への影響」
	京都会議	平成3年(1991)	37か国	「冷戦後の国際システムと多国間軍縮
3	(第2回)	5月27日~30日	98名	努力への挑戦」
	広島会議	平成4年(1992)	20か国	「大量破壊兵器及び通常兵器の不拡散」
4	(第1回)	6月15日~18日	6 1 名	
	京都会議	平成 5 年 (1993)	37か国	「相互依存世界における軍縮と国家の
5	(第3回)	4月13日~16日	9 0 名	安全」
	広島会議	平成6年(1994)	19か国	「軍縮の透明性,地域対話及び軍縮」
6	(第2回)	5月24日~27日	6 2 名	
	長崎会議	平成7年(1995)	36か国	「過去半世紀における軍縮努力と将来
7	(第1回)	6月12日~16日	9 1 名	への展望」
	広島会議	平成8年(1996)	22か国	「より安全な,また,核兵器のない世界
8	(第3回)	7月17日~20日	6 2 名	に向けての共通の努力」
	札幌会議	平成9年(1997)	28か国	「軍縮及び地域安全保障のための新た
9		7月22日~25日	7 3 名	な課題」
	長崎会議	平成 10 年 (1998)	23か国	「核兵器のない世界に向けて」
10	(第2回)	11月24日~27日	100名	
	京都会議	平成 11 年 (1999)	2 4 か国	「今後 10 年間の安全保障上の懸念及び
11	(第4回)	7月27日~30日	60名	軍縮戦略」
	秋田会議	平成 12 年 ( 2000 )	22か国	「21 世紀の軍縮と国連:その戦略と行
12		8月22日~25日	6 4 名	動」
	金沢会議	平成 13 年 ( 2001 )	16か国	「アジア太平洋地域:21 世紀の安全保障
13		8月28日~31日	6 2 名	の範囲及び軍縮の変革」
	京都会議	平成 14 年 ( 2002 )	14か国	「国際安全保障と軍縮に対するテロリ
14	(第5回)	8月7日~9日	3 7 名	ズムの挑戦の世界及び地域への影響」
	大阪会議	平成 15 年 ( 2003 )	18か国	「軍縮とその将来」
15		8月19日~22日	5 5 名	
	札幌会議	平成 16 年 ( 2004 )	未定	未定
16	(第2回)	7月26日~29日		